

1. 予算編成の考え方

- 新型コロナウイルス感染症対策として、PCR検査体制等の強化や4回目のワクチン接種体制の強化に加え、公共交通機関等への支援やマイナンバーカードの普及促進など、早急に対応が必要となる予算を計上
- コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対策として、子育て世帯への追加支援をはじめ、肥料価格の高騰に直面する農家等への支援、給食費への支援を含め、学校施設や指定管理施設等の光熱水費等の増加への支援など、早急に対応が必要となる予算を計上
- 通常分として、令和4年8月大雨被害に対応した河川等の復旧や令和4年福島県沖地震に対応した学校施設の復旧に要する経費及び前年度決算の確定に伴う所要の補正予算を計上
- 公共施設等の適正管理に必要なとなる安定的な財源を確保するため、公共施設等適正管理推進基金を創設し、その積立てに要する経費を計上

2. 予算の規模等

- (1) 今回補正額：約268億円(通常分:164億円、コロナ分:101億円、震災分:3億円)
- (2) 新型コロナウイルス対応分：第3号補正後 1,067億円 + 今回補正予算 101億円 = 計 1,168億円

3. 歳出予算の状況

[一般会計]

(単位：百万円)

区 分		予算額	財 源 内 訳			
			国 庫	県 債	その他	一 般
令和 4 年 度	現 計 予 算 額	802,580	132,942	43,937	160,889	464,812
	補 正 予 算 額	26,761	6,884	▲ 236	1,182	18,931
	補正後現計予算額 (A)	829,342	139,826	43,701	162,071	483,743
令和3年度9月現計予算額 (B)		861,766	135,154	38,952	191,771	495,888
比 較	増減額 (A) - (B)	▲ 32,424				
	増減率 (%)	▲ 3.8				

うち、コロナ臨時交付金 26億円
※配分額全額を充当

令和4年8月3日からの大雨等による災害に係る対応

○ 令和4年8月3日からの大雨等により被災した農林水産業の再開に向けた支援、道路・河川等の災害復旧に必要な予算として、3,593百万円を措置。（農林水産部所管:229百万円、県土整備部所管:3,364百万円）

1. 農林水産業 関連〔10百万円〕

- 1 農作物災害復旧対策事業費補助 10百万円〔農林水産部〕
被害を受けた農産物の病虫害防除対策や追肥等の支援に要する経費に対する補助

2. 災害に関連する公共事業、修繕費用等〔1,114百万円〕

- 1 団体営農地災害復旧事業費補助 144百万円〔農林水産部〕
被災した農地・農業用施設の復旧事業費に対する補助 ※当初予算措置分に対応
- 2 道路維持修繕費 100百万円〔県土整備部〕
道路損傷箇所の舗装補修など応急的な道路の維持管理に要する経費
- 3 河川整備基本方針策定費 30百万円〔県土整備部〕
被災河川の再度災害を防止するための改良計画等の調査・検討に要する経費
- 4 河川海岸等維持修繕費 190百万円〔県土整備部〕
河川・海岸の流木等撤去など応急的な河川海岸等の維持管理に要する経費
- 5 河川激甚災害対策特別緊急事業費 50百万円〔県土整備部〕
竣工後1年以内に被災した小本川の復旧に要する経費

- [新]6 災害関連緊急砂防事業費 600百万円〔県土整備部〕
土石流等により溪流が荒廃した箇所における緊急的な砂防堰堤等の整備に要する経費

3. 災害復旧〔2,469百万円〕

- 1 小規模農地等災害復旧事業費補助 1百万円〔農林水産部〕
県単独で行う被災した農地・農業用施設の復旧事業費に対する補助
- 2 林道災害復旧事業費 70百万円〔農林水産部〕
被災した林道の復旧に要する経費 ※当初予算措置分に対応
- 3 県単独漁港災害復旧事業費 4百万円〔農林水産部〕
県単独で行う被災した漁港施設等の復旧に要する経費
- 4 河川等災害復旧事業費 2,394百万円〔県土整備部〕
被災した道路、河川等の公共土木施設の復旧に要する経費

一般県道姉帯戸田線(一戸町)



主要地方道一戸山形線 九戸村長興寺地内(九戸村)



一級河川宇別川 葛巻町葛巻宇部地内(葛巻町)



岩手県原油価格・物価高騰対策について

- コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対策として、累次の補正予算の編成により、生活困窮者及び子育て世帯支援をはじめとした生活者支援、中小企業者や農林水産業者、運輸・交通事業者等への幅広い事業者支援を実施。
- 予算総額:9,394百万円(9月定例会:2,972百万円、6月定例会:3,116百万円、5月臨時会:3,306百万円)

1. 生活者支援 関連 [6,293百万円(9月定例会:2,288百万円)]

1 いわて子育て世帯臨時特別支援金給付事業費補助 2,278百万円【補正後現計4,468百万円】〔保健福祉部〕

子育て世帯に対する県独自の支援金(児童1人につき15千円)の追加給付に要する経費



[新]2 学校給食物価高騰対策等支援費 9百万円〔教育委員会〕

物価高騰の影響が見込まれる県立学校の給食費の値上げに対する支援に要する経費

2. 事業者支援 関連 [2,537百万円(9月定例会:121百万円)]

[新]1 三陸鉄道運営支援事業費 13百万円〔ふるさと振興部〕

三陸鉄道に対する、燃料費高騰の影響を緩和するための交付金を交付

[新]2 並行在来線対策事業費 20百万円〔ふるさと振興部〕

IGRに対する、電力費高騰の影響を緩和するための交付金を交付

[新]3 私立学校運営費補助 36百万円〔ふるさと振興部〕

原油価格・物価高騰により影響が見込まれる私立学校の光熱費を補助

[新]4 肥料価格高騰緊急総合対策事業費 37百万円〔農林水産部〕

肥料価格高騰による農家等の負担を軽減するため、肥料コスト低減等に資する機械設備等の導入に要する経費を補助

[新]5 森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業費(特用林産振興施設等省エネルギー化促進対策) 15百万円〔農林水産部〕

原油価格の高騰により経営に影響を受ける県内きのこ類生産者の燃油使用量削減に資する施設の整備の支援に要する経費

3. 学校施設、指定管理者施設関連 [564百万円]

公共施設等適正管理推進基金の創設について

1、趣旨

- 持続可能な行財政基盤を構築しつつ、公共施設等の適正管理を推進するため、「公共施設等適正管理推進基金」を創設するもの。(令和4年9月定例会に設置条例を提出)
- 基金については、毎年度の予算編成等を通じて、公共施設等の更新需要の増大等に活用するもの。

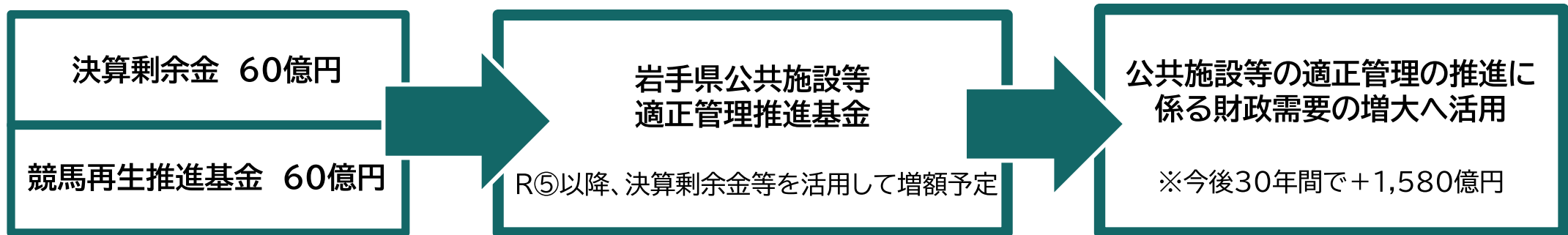
2、背景等

- 令和4年6月に岩手県公共施設等総合管理計画を改定し、今後の公共施設等の適正管理にあたって、①県民負担の12,000円以下水準の維持、②2040年における延床面積を令和2年度比85%程度とすることを新たな目標として掲げたところ。
- 適正管理の推進にあたって、公共施設等の建て替えや更新等に年間+50億円程度、30年間で+1,500億円程度の追加の財政支出が必要との試算であり、必要となる財源について安定的に確保していくため、新たに基金を創設し別枠で管理していく必要があるもの。

3、積立額、取り崩しの考え方について

- 創設時にはあらゆる財源確保策を講じ、120億円を積み立て【財源:決算剰余金60億円+競馬再生推進基金60億円】
- 毎年度の予算運営において、公共施設等の適正管理の推進に係る財政需要の増大に対して基金活用を検討

(イメージ図)



令和4年度 一般会計第4号補正予算案（9月定例会提案分）における主な事業

1. 新型コロナウイルス感染症対応分（補正予算額：10,100百万円）

[新] は新規事業

1. 感染拡大の防止 関連

- 1 感染症予防費（感染症予防事業等国庫負担補助金） 2,252百万円【補正後現計4,493百万円】〔保健福祉部〕
医療費公費負担、検体採取及び行政検査等に係る経費の増額
- 2 新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養事業費 1,196百万円【補正後現計5,553百万円】〔保健福祉部〕
軽症者等宿泊施設の確保及び自宅療養者の健康観察等に要する経費
- 3 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 2,358百万円【補正後現計7,557百万円】〔保健福祉部〕
新型コロナウイルスワクチンの追加接種（4回目接種、オミクロン株対応ワクチン）の実施に要する経費の増額

2. 社会生活・経済活動を支える取組 関連

- 1 いわてデジタル化推進費 149百万円【補正後現計161百万円】〔ふるさと振興部〕
マイナンバーカードの普及促進に要する経費
- [新] 2 三陸鉄道運行支援交付金 194百万円（原油価格高騰分13百万円を含む）〔ふるさと振興部〕
三陸鉄道に対する公共交通の安全・安定した運行の維持を支援するための交付金を交付
- [新] 3 いわて銀河鉄道運行支援交付金 390百万円（原油価格高騰分20百万円を含む）〔ふるさと振興部〕
IGRに対する公共交通の安全・安定した運行の維持を支援するための交付金を交付
- 4 いわて子育て世帯臨時特別支援金給付事業費補助 2,278百万円【補正後現計4,468百万円】〔保健福祉部〕
子育て世帯に対する県独自の支援金（児童1人につき15千円）の追加給付に要する経費
- [新] 5 学校給食物価高騰対策等支援費 10百万円〔教育委員会〕
新型コロナウイルス感染症により出席停止となった児童・生徒の給食費及び給食費の値上げに対する支援に要する経費
- [新] 6 児童生徒保健管理費（新型コロナウイルス感染症対策支援事業費） 46百万円〔教育委員会〕
県立学校における検査体制を強化するための抗原定性検査キットの整備に要する経費

2. 通常分（新型コロナウイルス感染症対応分を除く）（補正予算額：16,409百万円）

[新] 1 公共施設等適正管理推進基金積立金 12,000百万円〔総務部〕

公共施設等の適正管理のため公共施設等適正管理推進基金への積立金

2 財政調整基金積立金 2,808百万円【補正後現計2,809百万円】〔総務部〕

決算剰余金の財政調整基金への積立金

[新] 3 畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業費補助 87百万円〔農林水産部〕

畜産物の輸出を促進するため、食肉処理施設における輸出先国の求めに応じた取組の実施等に要する経費を補助

4 いわての森林づくり推進事業費 45百万円【補正後現計1,612百万円】〔農林水産部〕

令和3年度県民税収の確定、令和2年度県民税充当事業費（繰越）確定に伴う執行残金等を基金に戻入するため積立金を増額

（通常分のうち公共事業費補正予算額：▲1,894百万円）

1 国土調査事業費 137百万円【補正後現計268百万円】〔農林水産部〕

国庫内示状況を踏まえた増額

2 海岸高潮対策事業費 122百万円【補正後現計290百万円】〔農林水産部〕

国庫内示状況を踏まえた増額

3 水産物供給基盤機能保全事業費 103百万円【補正後現計513百万円】〔農林水産部〕

国庫内示状況を踏まえた増額

4 道路環境改善事業費 ▲1,421百万円【補正後現計6,614百万円】〔県土整備部〕

国庫内示状況を踏まえた減額

5 地域連携道路整備事業費 ▲237百万円【補正後現計4,474百万円】〔県土整備部〕

国庫内示状況を踏まえた減額

6 直轄道路事業費負担金 569百万円【補正後現計2,954百万円】〔県土整備部〕

国の事業計画に基づく増額

7 基幹河川改修事業費 138百万円【補正後現計1,466百万円】〔県土整備部〕

国庫内示状況を踏まえた増額

8 直轄河川事業費負担金 ▲575百万円【補正後現計1,156百万円】〔県土整備部〕

国の事業計画に基づく減額

9 総合流域防災事業費 ▲23百万円【補正後現計57百万円】〔県土整備部〕

国庫内示状況を踏まえた減額

10 港湾施設改良事業費 130百万円【補正後現計169百万円】〔県土整備部〕

国庫内示状況を踏まえた増額

11 直轄港湾事業費負担金 ▲489百万円【補正後現計315百万円】〔県土整備部〕

国の事業計画に基づく減額

3. 震災分 (補正予算額 : 252百万円)

1 いわての学び希望基金積立金 106百万円【補正後現計106百万円】〔復興防災部〕

いわての学び希望基金への積立金

2 河川等災害復旧事業費 ▲293百万円【補正後現計14,761百万円】〔県土整備部〕

国庫内示状況を踏まえた減額